

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・授業内での大きな怪我なく、安全第一に取り組むことができた
- ・帯で行っていた補強運動の成果で、単元に付随する体力をつけることができた。
- ・陸上競技、器械運動、球技において、ICT 機器を活用した動作分析を用い、客観的に振り返り思考する力の素地を作ることができた。

(2) 課題

- ・男女混合で行うことが有効な単元と、体力差を考慮し男女別での単元実施の生徒間及び教員間での共通理解をすること。
- ・保健分野において、可能な限り主体的に学べる手立ての実践を行う。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 実施なしのため省略

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の特性やルールを理解し、イメージを持って活動させる。基礎技能を身につけスモールステップを設けて段階を追って力をつけていく。	自他の安全、感染、熱中症に留意し、自己の課題を発見した上で、活動方法を考えられるように学習カードを有効に使わせる。	種目ごとに安全かつ感染、熱中症に注意しつつ取り組めるように配慮し、意欲的に取り組めるように場の工夫を行う。仲間と共に学習する機会を大事にし、男女混合を含むペア・グループでの活動を取り入れ互いにアドバイスをし合う活動を行う。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の特性やルールを強調し、ポイントを整理しイメージを持って活動させる。基礎技能を身につけ、考えたことを行動に移していく力をつけていく。	自他の安全、感染、熱中症に留意し、自己の課題を発見した上で、より効果的な活動方法を考え実践できるように学習カードを有効に使用し、目標を持たせる。	種目ごとに安全かつ感染、熱中症に注意しつつ意欲的に取り組んでいけるように、狙いや課題を明確にし、積極的に取り組めるようにする。仲間との関わりを大事にし、男女混合を含むペア・グループでの活動を取り入れ互いにアドバイスをし合う活動を行う。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の特性やルールを強調し、ポイントを整理しイメージを持って活動させる。技能を身につけ、考えたことを行動に移していく力をつけていく。その場に応じて応用できるようにする。	自他の安全、感染、熱中症に留意し、自己及び仲間の課題を発見した上で仲間に伝え、より効果的な活動方法を考え実践できるように学習カードを有効に使用し、目標を持たせる。	種目ごとに安全かつ感染、熱中症に注意しつつ意欲的に取り組んでいけるように、狙いや課題を明確にし、積極的に取り組めるようにする。仲間との関わりを大事にし、男女混合を含むペア・グループでの活動を取り入れ互いにアドバイスをし合う活動を行う。